



JOC・JPC/東京2020 ゴールド街づくりパートナー

2016年4月1日

報道関係各位

三井不動産株式会社
三井不動産レジデンシャル株式会社

三井不動産は、不動産開発におけるゴールド街づくりパートナーとして、東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しています。

「スポーツの力」を活用した街づくり
「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」
～東京2020オリンピック・パラリンピックムーブメント～

2016年4月13日(水) 10:00～ 日本橋三井ホールにて
開校式・第1回開催

三井不動産株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役社長:菰田正信)と三井不動産レジデンシャル株式会社(本社:東京都中央区 代表取締役社長:藤林清隆)(※1)は、「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」～東京2020オリンピック・パラリンピックムーブメント～(以下「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」)を2016年4月13日(水)に開校いたします。

「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」とは、不動産開発カテゴリーにおける東京2020ゴールド街づくりパートナーの三井不動産が主催し、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会(以下、東京2020組織委員会)が協力で実施するスポーツ教室です。講師に一流のアスリートを招待し、オリンピック・パラリンピック競技を体験・紹介していきます。

第1回目の開催となる2016年4月13日(水)は、中央区立常盤小学校の小学生約50名を招待し、オリンピックの田中理恵さん講師による体操アカデミーと、パラリンピックのウィルチェアーラグビー日本代表島川慎一さん、池崎大輔さん、今井友明さんや当社社員でアテネ2004パラリンピックの日本代表キャプテンを務めた福井正浩も講師にむかえウィルチェアーラグビーの競技紹介や体験会を実施いたします。当日は、協力を頂いている東京2020組織委員会理事の室伏広治さんや今後予定している「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」の講師でもあるオリンピックの朝原宣治さんをゲストにお招きし、開校式セレモニーも実施いたします。

(※1) 三井不動産レジデンシャルは、三井不動産のグループ会社として、街づくりで東京2020オリンピック・パラリンピックを応援しています。

■「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」の概要

名称	「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」 ～東京2020オリンピック・パラリンピックムーブメント～
対象	※第1回は中央区立常盤小学校の児童約50名を招待して実施 ※参加資格は各教室のプログラム毎に設定
人数	※第1回は約50名 ※各教室のプログラム毎に設定
参加費	無料
会場	三井不動産関連施設(日本橋三井ホール、MIFAフットボールパーク、東京ミッドタウン、ららぽーと、三井アウトレットパーク など)、三井不動産が街づくりを進める地域の小中学校
講師	田中理恵、池田信太郎、朝原宣治、島川慎一、池崎大輔、今井友明、福井正浩など
主催	三井不動産株式会社
協力	公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会
後援	公益財団法人日本オリンピック委員会(JOC) 公益財団法人日本障がい者スポーツ協会 日本パラリンピック委員会(JPC) 開催される地区の行政(※第1回は中央区、中央区教育委員会)
特別協賛	三井不動産レジデンシャル株式会社

「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」は、オリンピック種目に加え、パラリンピックの観戦およびボランティア参加の促進を目的に、パラリンピック種目の紹介や体験会も展開していきます。「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」を、五街道の起点でもある日本橋から東京・湾岸エリア、当社が街づくりを進めるエリアの小中学校、加えて当社が運営する「東京ミッドタウン」や「ららぽーと」、「三井アウトレットパーク」など全国の商業施設で開催していく予定です。一流アスリートと直接触れ合う体験を通して、地域に住む子供たちをはじめ、多くの人たちをつなぎ、街のコミュニティを活性化させ、それをレガシーとして未来に承継していきたいと考えています。

■今後の「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」のスケジュール

開催日・プログラム	<p>第1回:2016年4月13日(水) 日本橋三井ホール</p> <ul style="list-style-type: none"> ・体操アカデミー (講師)田中理恵 ・ウィルチェアーラグビーアカデミー (講師)島川慎一、池崎大輔、今井友明、福井正浩 <p>2016年6月(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バドミントンアカデミー (講師)池田信太郎 <p>2016年11月(予定)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・陸上アカデミー (講師)朝原宣治 <p>※三井不動産が全国で運営するららぽーとや三井アウトレットパーク、街づくりを進める地域の小中学校で展開予定。</p>
-----------	---

■三井不動産の「スポーツの力」を活用した街づくりの考え方

スポーツには「する」「観る」「支える」などの活動を通じて、暮らす人々や働く人々、憩う人々の心身を健康にするだけでなく、新しいつながりを生みだし、コミュニティを活性化する力があります。「都市に豊かさや潤いを」をグループステートメントに掲げ、経年優位の街づくりを目指す当社は、スポーツを魅力的な街をつくる上で重要な要素と捉え、「スポーツの力」を活用した街づくりを推進していきます。

また、三井不動産は東京2020ゴールド街づくりパートナーとして、「BE THE CHANGE さあ、街から世界を変えよう。」というスローガンを掲げ、「発信する」「つなぐ」「受け入れる」というテーマのもと、自らが変化となり、街づくりを起点に、人や地域や社会にいい変化をつくりだし、変えていくことを目指していきます。

昨年10月にはその第一弾プロジェクトとして、「日本橋シティドレッシング」(※2)、12月に第二弾プロジェクトとして、「三井不動産 Ice Rink in Tokyo Midtown」を開催いたしました。今回、第三弾プロジェクトとして「三井不動産スポーツアカデミー for Tokyo 2020」を実施いたします。

(※2) 東京2020組織委員会による2012年のロンドンオリンピック・パラリンピック競技大会のオリンピック・パラリンピアン
の肖像(大型グラフィック)を三井不動産の施設に掲出して街全体を装飾演出した取り組み。中央区や地元地域とも連携して
取り組んだプロジェクト。

■三井不動産の2020年に向けたスローガン



さあ、街から世界を変えよう。

一人ひとりが変化そのものになろうという意味の「BE THE CHANGE」のロゴは、世界を変える「風」をモチーフにデザインされました。三井不動産のコーポレートカラーの二色で塗り分けられたエレメントは、「風に乗って飛び立つ鳥」をイメージしています。2020年とその先に向けて「人が変われば、世界は変わる」という思いから、掲げたスローガンです。

(参考資料)

■講師プロフィール

田中理恵さん（体操）

1987年6月11日和歌山県岩出市生まれ。和歌山県立和歌山北高等学校、日本体育大学卒業。日本体育大学大学院修了。日本体育大学研究員を経て、2013年より日本体育大学児童スポーツ教育学部助教。東京2020組織委員会理事。女子体操選手としては大柄な、身長157cmの長身と長い手足を生かした美しい演技が持ち味。2010年のロッテルダム世界選手権では、日本人女子として初のエレガンス賞を受賞。ロンドン2012オリンピックでは、団体の2大会連続決勝進出(8位入賞)に貢献したほか、個人総合で16位の成績を収めた。



島川慎一さん（ウィルチェアーラグビー）

1975年1月29日熊本県生まれ。BLITZ所属。ウィルチェアーラグビー歴17年。2001年に日本代表に選出され、アテネ2004パラリンピック、北京2008パラリンピック、ロンドン2012パラリンピックの3大会に出場。世界選手権にも4度出場し、全米で外国人初となるアスリートオブザイヤーの受賞をはじめ、国内外で多くの個人賞を受賞。



池崎大輔さん（ウィルチェアーラグビー）

1978年1月23日北海道生まれ。北海道 Big Deppers 所属。ウィルチェアーラグビー歴7年。ロンドン2012パラリンピック出場。ジャパンパラ競技大会2013~2015 Best Player / Canada Cap Best Player 2010、2014日本選手権大会 MVP 2012~2015 / 2010世界選手権 Best player / 2015 AOC Best player & MVP など、受賞歴多数。



今井友明さん（ウィルチェアーラグビー）

1983年3月12日千葉県生まれ。RIZE所属。ウィルチェアーラグビー歴6年。2009年に日本代表に選出され、2014年 Odens 世界選手権などに出場。



福井正浩（ウィルチェアーラグビー）

1965年3月18日生まれ。AXE所属（三井不動産社員）。ウィルチェアーラグビー歴19年。アテネ2004パラリンピック日本代表キャプテンとして出場。現在もAXEでプレイングマネージャーを務める。



池田信太郎さん（バドミントン）

1980年12月27日福岡県遠賀郡岡垣町生まれ。実業団チーム入りしてから全日本タイトルを獲るダブルス選手として活躍。北京2008オリンピックに出場。2009年からは潮田玲子と混合ダブルスでロンドン2012オリンピックに出場。2009年10月、所属する会社との雇用形態を正社員ではなくプロフェッショナル社員へと変更し、日本バドミントン界初のプロ選手となった。2015年9月ヨネックスオープンジャパン出場を最後に現役を引退。俳優、歌手である梅沢富美男氏の従甥にあたる。



朝原宣治さん（陸上）

1972年6月21日兵庫県神戸市生まれ。元陸上選手。北京2008オリンピック男子4x100mの銅メダリスト。現在は陸上競技指導者。スポーツ解説等で活躍中。名言は「100mは人間力」。2010年には柳本晶一らとアスリートネットワークを結成。4月には自らが主宰するスポーツクラブを旗揚げし、ジュニアやユース世代の選手育成を主眼とした陸上競技教室などを開講している。妻は同志社大学の同窓生で、元シンクロナイズドスイミング選手で1992年バルセロナオリンピックのソロ・デュエットの銅メダリストの奥野史子氏。長男と長女・次女の3人の子供がいる。

